豊後高田市の給与・定員管理等について

1 総括

(1) 人件費の状況 (普通会計決算)

区	分	住民基本台帳人口	歳 出 額	実 質 収 支	人 件 費	人 件 費 率	(参考)
		(平成31年1月1日現在)	A		В	B/A	H29年度の人件費率
30年度		人	千円	千円	千円	%	%
30-	一泛	22,970	15,906,792	106,644	2,463,766	15.5%	16.6

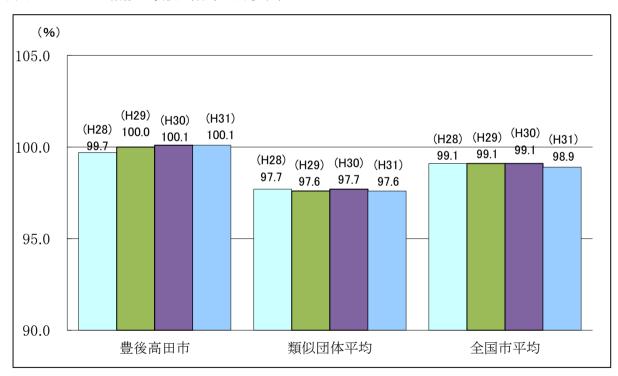
(2)職員給与費の状況(普通会計決算)

	区	分	職員数	給		与				
			A	給	料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
	30年度		人		千円	千円	千円	千円		
			279	1,091	1,935	172,080	451,009	1,715,024		

一人当たり	(参考) 類似団体平均
給与費 B/A	一人当たり給与費
千円	千円
6,147	5,770

- (注) 1 職員手当には、退職手当を含まない。
 - 2 職員数は、平成30年4月1日現在の人数である。

(3) ラスパイレス指数の状況(各年4月現在)



- (注) 1 ラスパイレス指数とは、全地方公共団体の一般行政職の給料月額を同一の基準で比較するため、国の職員数(構成)を用いて、学歴や経験年数の差による影響を補正し、国の行政職俸給表(一)適用職員の俸給月額を100として計算した指数。
 - 2 類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純平均したものである。

(4) 給与制度の総合的見直しの実施状況について

【概要】国の給与制度の総合的見直しにおいては、俸給表の水準の平均2%の引下げ及び地域手当の 支給割合の見直し等に取り組むとされている。

①給料表の見直し実施 未実施]

(給料表の改定実施時期) 平成27年4月1日

(内容) 給料表について、国家公務員の給与に関する人事院勧告及び大分県人事委員会勧告等を勘案し、 平均2%の引下げを行う。激変緩和のため、5年間(平成32年3月31日まで)の経過措置(現給保障)を 実施する。他の給料表についても、一般行政職給料表との均衡を踏まえて見直しを実施する。

②地域手当の見直し

制度なし

③その他の見直し内容

管理職員特別勤務手当について、平成27年4月1日から実施

2 職員の平均給与月額、初任給等の状況

(1)職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況(平成31年4月1日現在)

①一般行政職

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額
				(国ベース)
豊後高田市	43.8 歳	340,300 円	391,136 円	368,855 円
大分県	42.8 歳	324,910 円	397,894 円	350,932 円
玉	43.4 歳	329,433 円	411,123 円	411,123 円
類似団体	42.1 歳	314,695 円	368,118 円	339,416 円

②教育職(小中学校·幼稚園)

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	
豊後高田市	30.4 歳	219,200 円	241,983 円	
大分県	46.0 歳	374,269 円	412,612 円	
類似団体	37.8 歳	274,130 円	301,630 円	

- (注) 1 「平均給料月額」とは、平成31年4月1日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均である。
 - 2 「平均給料月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、住居手当、時間外手当などの諸手当の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものである。 また、「平均給与月額(国比較ベース)」は、比較のため、国家公務員と同じベース(=時間外勤務手当を除いたもの)で算出している。

(2)職員の初任給の状況(平成31年4月1日現在)

区	分	豊後高田市	大分県	玉	
一般行政職	大 学 卒	187,200 円	187,200 円	180,700 円	
	高 校 卒	153,000 円	153,000 円	148,600 円	
教 育 職	大 学 卒	187,200 円	209,100 円	- 円	
(小中学校・幼稚園)	高校卒	153,000 円	- 円	- 円	

(3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況(平成31年4月1日現在)

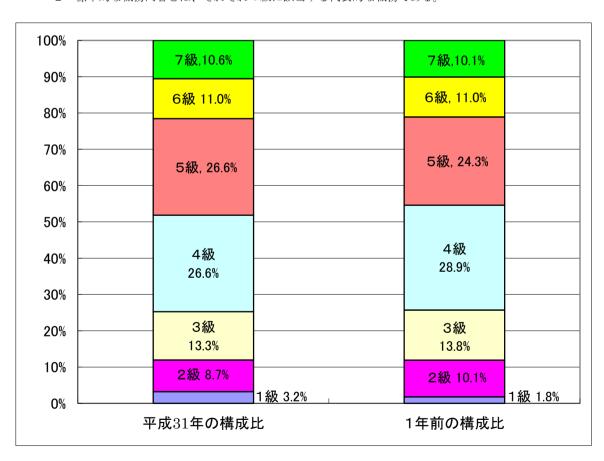
区 分		経験年数10年		経験年数20年		経験年数25年		経験年数30年			
一般行政	大	学	卒	260,100	円	349,250	円	376,186	円	418,440	円
州文11 区	高	校	卒	_	円	324,300	円	353,800	円	376,350	円

3 一般行政職の級別職員数等の状況

(1) 一般行政職の級別職員数及び給料表の状況(平成31年4月1日現在)

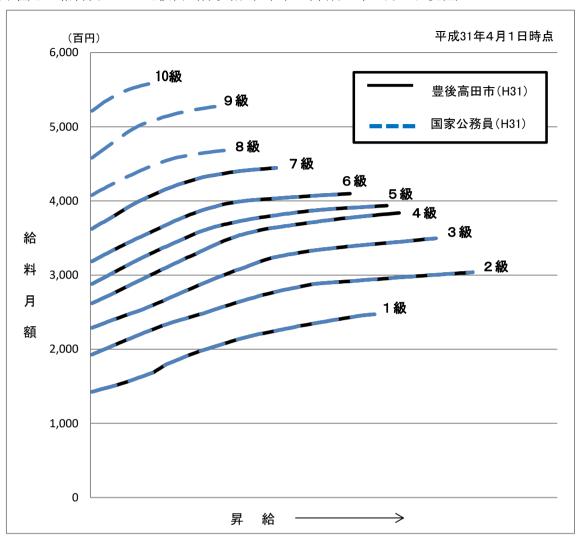
1 <u>/</u>	八人口り	《眺り》放別眺貝数及い和科衣り状化(、十成31十4万			
×	5 分	標準的な職務内容	職員数	構成比	1号給の 給料月額	最高号給の 給料月額
1	級	主事、技師の職務	人	%	円	円
1	. /1)/X	工事、1久中2分配份	7	3.2	144,100	247,600
2	2 級	主事、技師の職務	人	%	円	円
	/ //9X	工事、1久中の個份	19	8.7	194,000	304,200
3	級	主査、主任の職務	人	%	円	円
	1/9X	工具、工口學概括	29	13.3	230,000	350,000
4	級	係長、副主幹、専門員、主任主査	人	%	円	円
-	1/9X	の職務	58	26.6	263,000	384,200
5	5 級	総括主幹、主幹の職務	人	%	円	円
) HYX	松泊主幹、主幹の概务	58	26.6	288,900	394,000
6	. √∏.	部長 女東 部長婦 <u>佐の</u> 隣教	人	%	円	円
	77.	課長、参事、課長補佐の職務	24	11.0	319,200	410,200
7	, √str	古名市 細目 名声の磁数	人	%	円	円
	' 級	市参事、課長、参事の職務	23	10.6	362,900	444,900

- (注) 1 豊後高田市職員の給与に関する条例に基づく給料表の級区分による職員数である。
 - 2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務である。



- (注) 1 平成18年に8級制から7級制に変更している。(旧給料表の1級及び2級並びに4級及び5級をそれぞれ統合)
 - 2 平成22年4月に級別職員構成を是正した。

(2) 国との給料表カーブ比較表(行政職(一)) (平成31年4月1日現在)



(3) 昇給への人事評価の活用状況

9/ / / / / H	> C 1-11 III -> 11/11/07/01					
	平成31年4月2日から令和2年4月1日 までにおける運用	管理	職員	一般職員		
イ. 人	イ. 人事評価を活用している					
	活用している昇給区分	昇給可能な 区分	昇給実績 がある区分	昇給可能な 区分	昇給実績 がある区分	
	上位、標準、下位の区分					
	上位、標準の区分					
	標準、下位の区分					
	標準の区分のみ(一律)					
口. 人	ロ. 人事評価を活用していない)	0		
	活用予定時期	令和	4年度	令和4年度		

4 職員の手当の状況

(1) 期末手当·勤勉手当

豊後高田市	大分県	国			
1人当たり平均支給額(H30年度)	1人当たり平均支給額(H30年度)				
1,598 千円	1,730 千円	_			
(H30年度支給割合)	(H30年度支給割合)	(H30年度支給割合)			
期末手当 勤勉手当	期末手当勤勉手当	期末手当 勤勉手当			
2.60 月分 1.85 月分	2.60 月分 1.85 月分	2.60 月分 1.85 月分			
(一)月分 (一)月分	(1.45)月分 (0.9)月分	(1.45)月分 (0.9)月分			
(加算措置の状況)	(加算措置の状況)	(加算措置の状況)			
職制上の段階、職務の級等による	職制上の段階、職務の級等による	職制上の段階、職務の級等による			
加算措置	加算措置	加算措置			
・役職加算 5~15%	・役職加算 $5{\sim}20\%$	・役職加算 5~20%			
	•管理職加算 10%	・管理職加算 10%~25%			

⁽注) () 内は、再任用職員に係る支給割合である。

○勤勉手当への人事評価の活用状況(一般行政職)

	平成31年度中における運用	管理	職員	一般職員		
イ. 人	イ. 人事評価を活用している					
	活用している昇給区分	昇給可能な 区分	昇給実績 がある区分	昇給可能な 区分	昇給実績 がある区分	
	上位、標準、下位の区分					
	上位、標準の区分					
	標準、下位の区分					
	標準の区分のみ(一律)					
口. 人	ロ. 人事評価を活用していない			0		
	活用予定時期	令和4年	度6月期	令和4年度6月期		

(2) 退職手当(平成31年4月1日現在)

豊後高田市					国				
(支給率)	自己都有	슼	応募認定・気	官年	(支給率)	自己都有	合	応募認定・気	官年
勤続20年	19.6695	月分	24.586875	月分	勤続20年	19.6695	月分	24.586875	月分
勤続25年	28.0395	月分	33.27075	月分	勤続25年	28.0395	月分	33.27075	月分
勤続35年	39.7575	月分	47.709	月分	勤続35年	39.7575	月分	47.709	月分
最高限度額	47.709	月分	47.709	月分	最高限度額	47.709	月分	47.709	月分
その他の加算措置		定年前	早期退職特例	措置	その他の加算措置	定年	F前早期	胡退職特例措置	<u>.</u>
		措置(2 %~45%加	算)		措置	置(2%	《~45%加算》	
1人当たり平均支給額	1'	79 千円	23,031	千円					

⁽注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、平成30年度に退職した職員に支給された平均額である。

(3) 特殊勤務手当(平成31年4月1日現在)

支給実績(H30年度決算)	1,425 千円
支給職員1人当たり平均支給年額(H30年度決算)	20,076 円
職員全体に占める手当支給職員の割合(H30年度)	22.6 %
手当の種類(手当数)	7

手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	支給実績	左記職員に対する支給単価
于30/4/你	土な又和刈豕椒貝	土な又和刈豕未伤	H30年度	生記載貝に対する文和中間
税務手当	専ら市税の徴収に従事する職員	市税の徴収	120 千円	月額2,000円
	上記以外の職員	1117元 021玖4久	227 千円	月額1,000円
社会福祉業務手当	生活保護担当職員	社会福祉業務の主導	72 千円	月額2,000円
感染症等防疫作業従事手当	感染症の防疫に従事する職員	感染症の予防業務	0 千円	1日につき500円
行旅病人及び死亡人収容	行旅病人の保護又は行旅死亡人	病人の保護	0 千円	1人につき1,000円
作業従事手当	の国内光がは公古しょ歌日	死亡人の収容	6 千円	1 体につき2,000円
死体処理手当	死体処理(上記業務以外)に従事した職員	死体処理	0 千円	1 体につき1,000円
在除 佐类分束手业	交代制により勤務する消防吏員	危険な作業処理業務	920 千円	月額2,000円
危険作業従事手当	上記以外の消防吏員	旭陜はTF未処垤未伤	72 千円	月額1,000円
緊急消防援助隊手当	消防吏員	緊急消防援助隊業務	8 千円	1日につき1,680円

(4) 時間外勤務手当

支	給	実	績	(H30	年	度	決	算)	55,055 千円
職貞	∄ 1	人当	たり	平均	支給年	額	(H30	年度	き決り	筝)	197 千円
支	給	実	績	(H29	年	度	決	算)	48,639 千円
職員	∄ 1	人当	たり	平均	支給年	額	(H29	年度	医決算	筝)	174 千円

(5) その他の手当(平成31年4月1日現在)

	- ,		国の制度	国の制度と	支給実績	支給職員1人当たり	
	t						
	手 当 名	内容及び支給単価	との異同	異なる内容	(H30年度決算)	平均支給年額	
						(H30年度決算)	
	扶養手当	○配偶者 8,500円 ○子 10,000円 ○子以外 6,500円 ○配偶者がいない場合の 扶養親族 1 人目 子 10,000円 子以外 8,500円 ○16歳から22歳までの扶 養親族 1 人につき 加算6,000円	異なる	支給単価が異なる	61,702 千円	329,956 円	
	住居手当	○借家:月額 12,000円 を超える家賃の額に応 じて最高27,000円	同じ		24,080 千円	110 800 □	
	正治于日	○持ち家:世帯主に対し て3,000円(6年間新築 購入加算1,500円)	異なる	国は制度なし	2±,000 I □	119,800 円	
	通勤手当	○交通用具利用者:2km 以上の通勤距離に応じ て4,200円~18,500円	異なる	通勤距離区 分と支給単 価が異なる	16,521 千円	92,292 円	
	管理職手当	○管理職職員に対して 役職に応じて 35,000円~75,000円	異なる	支給単価 が異なる	20,160 千円	650,322 円	
管	·理職員特別勤務手当	○管理職職員に対して 災害対応等で勤務した場 合に支給 (平日) 4,000円/回 (週休日) 3時間以上6時間以下 4,000円/回 6時間超 6,000円/回	異なる	支給単価が異なる	484 千円	15,612 円	
	休日勤務手当	○休日等において、正規 の勤務時間中に勤務し た時間に対して、勤務 1時間につき勤務1時 間当たりの給与額に 100分の135を乗じた額	同じ		0 千円	0 円	
	夜間勤務手当	○正規の勤務時間として 午後10時から翌午前5 時までに勤務した全時間に対して、勤務1時間に対して、勤務1時間にかき勤務1時間当 たりの給与額に100分の25を乗じた額	同じ		1,723 千円	55,549 円	
	宿日直手当	○宿日直勤務1回につき 6,100円	異なる	支給単価が異なる	0 千円	0 円	

5 特別職の報酬等の状況(平成31年4月1日現在)

	区	:	分	給	料		月		額		等
							(参考	新似団 (本におり	する最高/員	是低額
給	市		長	(348,000	円		985,000	円/	648,000	円
	111		X	(810,000	円)					
料	副		長	(350,000	円		790,000	円/	450,000	円
	剖	市	文	(円)					
	議		長	2	400,000	円		500,000	円/	304,000	円
報	哦		灭	(円)					
平区	副	議	長	;	360,000	円		450,000	円/	264,000	円
酬	田		K	(円)					
H/II	業	議員		;	340,000	円		420,000	円/	249,000	円
	时艾			(円)					
				(H30年度支	給割合)						
期	市		長	6月期	朔	1.575	月分				
末	副	市	長	12月#	朔	1.775	月分				
手当	議		長	(H30年度支	給割合)						
	副	議	長	6月期	朔	1.575	月分				
	議		員	12月期	朔	1.775	月分				
退				(算定方式)			(1	朝の手当額	頁)	(支給	時期)
職	市		長	給料月額×在職月	数×42.5/1	00	16,524,000円 任期ごと			朝ごと	
手当	副	市	長	給料月額×在職月	数×34/100)	10,608,000円 任期ごと			明ごと	
	備		考								

- (注) 1 給料及び報酬の()内は、減額措置を行う前の金額である。
 - 2 退職手当の「1期の手当額」は、4月1日現在の給料月額及び支給率に基づき、1期(4年=48月) 勤めた場合における退職手当の見込額である。
 - 3 ただし、現に市長の職にある者の退職手当については、選挙公約により支給しない。

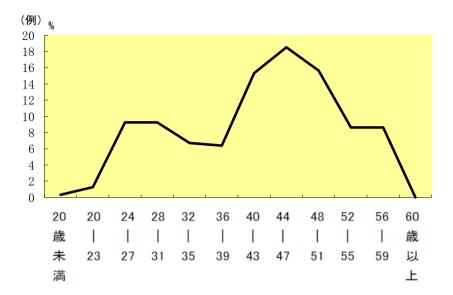
6 職員数の状況

(1)部門別職員数の状況と主な増減理由

		区 分	職員数	(人)	対前年	子 42 描 建 珊 由
部門			平成30年	平成31年	増減数(人)	主な増減理由
		議会	4	4	0	
		総務	71	72	1	休職・育休者の増
	_	税務	17	17	0	
		農林水産	29	29	0	
	般	商工	13	14	1	観光業務の増 等
	行政	土木	15	16	1	土木技術職の増
垂	部	民生	29	28	△ 1	産休職員の重複配置の減
会	門	衛生	22	22	0	
普通会計部門		計	200	202	2	<参考> 人口1万人当たり職員数 88 人
		教育部門	32	32	0	
		消防部門	47	49	2	定員管理計画に基づく増 等
		小 計	279	283	4	<参考> 人口1万人当たり職員数 123 人
		水道	4	4	0	
公営		下水道	7	7	0	
企会		その他	21	19	$\triangle 2$	産休職員の重複配置の減
業計 等部 門		小計	32	30	△ 2	
	合 計		311 [510]	313 [510]	2	<参考> 人口1万人当たり職員数 136 人

- (注) 1 職員数は、一般職に属する職員数である。
 - 2 []内は、条例定数の合計である。
 - 3 各年4月1日時点の職員数をそれぞれ記載している。

(2)年齢別職員構成の状況(平成31年4月1日現在)



	20歳	20歳	24歳	28歳	32歳	36歳	40歳	44歳	48歳	52歳	56歳	60歳	
区 分		>	>	>	}	>	>	>	>	>	>		計
	未満	23歳	27歳	31歳	35歳	39歳	43歳	47歳	51歳	55歳	59歳	以上	
職員数	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
極貝級	1	4	29	29	21	20	48	58	49	27	27	0	313

⁽注) 職員数は、上記(1)から教育長を除いたものである。

(3)職員数の推移 (単位:人・%)

年 度	26年	27年	28年	29年	30年	31年	過去5年間				
部門別	20+	214	20+	25-	304	31+	の増減数 (率)				
一般行政	204	207	204	200	200	202	△ 2 (-1.0 %)				
教 育	27	27	29	29	32	32	5 (18.5 %)				
消防	47	47	47	46	47	49	2 (4.3 %)				
普通会計計	278	281	280	275	279	283	5 (1.8 %)				
公営企業等会計計	33	32	30	30	32	30	△ 3 (-9.1 %)				
総合計	311	313	310	305	311	313	2 (0.6 %)				

⁽注) 各年における定員管理調査において報告した部門別職員数。

7 公営企業職員の状況

① 職員給与費の状況

区 分	分 総費用 純損益又は実		職員給与費	総費用に占める	(参考)
		質収支		職員給与費比率	H29年度の総費用に占
	A		В	B/A	める職員給与費比率
20年度	千円	千円	千円	%	%
30年度	257,264	38,485	33,198	12.9	12.1

区	分	職員数	給		費		
		A	給	料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B
30年度		人		千円	千円	千円	千円
		4	18,6	356	1,316	7,528	27,500

一人当たり	(参考) 市町村水道事業平均		
給与費 B/A	一人当たり給与費		
千円	千円		
6,875	6,181		

- (注) 1 職員手当には退職給与金を含まない。
 - 2 職員数は、平成31年3月31日現在の人数である。

② 職員の基本給、平均月収額及び平均年齢の状況 (平成30年4月1日現在)

-		474 D4H21/240 1	4 1 Pl - 1400 (17	7400 1 -74 - 1·2
	区 分	平均年齢	基本給	平均月収額
	豊後高田市水道課	46.0 歳	388,667 円	553,271 円
	団体平均	44.3 歳	340,929 円	514,169 円
	事業者	歳		H

(注) 平均月収額には、期末・勤勉手当等を含む。

③ 職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

水道事業	豊後高田市 (一般行政職)						
1人当たり平均支給額(H30年度	1人当たり平均	自支給額	領(H30年)	度)			
	1,882	千円				1,598	千円
(H30年度支給割合)			(H30年度支統	給割合)		
期末手当	勤勉手	当		期末手	当	勤勉手	当
2.60 月分	1.85	月分		2.60	月分	1.85	月分
(一) 月分	(–) 月分	(_)月分	(–)月分
(加算措置の状況)			(加算措置の)状況)			
・役職加算 5~15%			• 役職加	算	$5 \sim 15\%$, o	

⁽注) ()内は、再任用職員に係る支給割合である。

イ 退職手当(平成31年4月1日現在)

<u>有一度服于自(平成31年4月1日現代)</u>									
		豊後高田市							
(支給率)	自己都在	合	応募認定・気	定年	(支給率)	自己都	合	応募認定・定年	
勤続20年	19.6695	月分	24.58688	月分	勤続20年	19.6695	月分	24.58688 月分	
勤続25年	28.0395	月分	33.27075	月分	勤続25年	28.0395	月分	33.27075 月分	
勤続35年	39.7575	月分	47.709	月分	勤続35年	39.7575	月分	47.709 月分	
最高限度額	47.709	月分	47.709	月分	最高限度額	47.709	月分	47.709 月分	
その他の加算措置 定年前早期退職特例措置				その他の加算措置 定年前早期退職特例措置					
		措置(2%~45%加算)					措置((2%~45%加算)	
1人当たり平均支給額	_	千円	一千四	-	1人当たり平均支給額	179	千	円 23,031 千円	

⁽注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、平成30年度に退職した職員に支給された平均額である。

ウ 時間外勤務手当

支	給	実	績	(H30	年	度	決	算)	373 千円
職員	1 1	人当	たり	平均	支給年	額	(H30) 年 度	を決り	算)	93 千円
支	給	実	績	(H29	年	度	決	算)	505 千円
職員	₹ 1	人当	たり	平均	支給年	額	(H29	年度	を決り	〔	168 千円

エ その他の手当(平成31年4月1日現在)

エーその他の手当	1(平成31年4月1日現任			-L- 44 +L-45		
手 当 名	内容及び支給単価		国の制度と 異なる内容	支給実績 (H30年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (H30年度決算)	
扶養手当	○配偶者 8,500円 ○子 10,000円 ○子以外 6,500円 ○配偶者がいない場合の 扶養親族 1 人目 子 10,000円 子以外 8,500円 ○16歳から22歳までの扶 養親族 1 人につき 加算6,000円	異なる	支給単価が異なる	1,074 千円	537,000 円	
住居手当	○借家:月額 12,000円 を超える家賃の額に応 じて最高27,000円	同じ		108 千円	36,000 円	
	○持ち家:世帯主に対し て3,000円(6年間新築 購入加算1,500円)	異なる	国は制度 なし	100 111	30,000 1	
通勤手当	○交通用具利用者: 2 km 以上の通勤距離に応じ て4,200円~18,500円	異なる	通勤距離区 分と支給単 価が異なる	211 千円	105,500 円	
管理職手当	○管理職職員に対して 役職に応じて 35,000円~75,000円	異なる	支給単価が異なる	600 千円	600,000 円	
管理職員特別勤務手当	○管理職職員に対して 災害対応等で勤務した場合に支給 (平日) 4,000円/回 (週休日) 3時間以上6時間以下 4,000円/回 6時間超 6,000円/回	異なる	支給単価が異なる	24 千円	24,000 円	
休日勤務手当	○休日等において、正規 の勤務時間中に勤務し た時間に対して、勤務 1時間につき勤務1時 間当たりの給与額に 100分の135を乗じた額	同じ		0 千円	0 円	
夜間勤務手当	○正規の勤務時間として 午後10時から翌午前5 時までに勤務した全時間に対して、勤務1時間に対して、勤務1時間 まりの給与額に100分の25を乗じた額	同じ		0 千円	0 円	
宿日直手当	○宿日直勤務1回につき 6,100円	異なる	支給単価が異なる	0 千円	0 円	